

(第1面)

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん はなこ	生年月日	昭和 35 年 7 月 11 日
氏名	日本 花子		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	
	〒 111 - 2222	090 - 1234 - 5678	
連絡先	〇〇県△△市中央1丁目1-1	メールアドレス	abcdefghijkl@yahoo.co.jp

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

私は、作業療法士として長年、高齢者や身体に障害がある方の日常生活改善のため寄り添ってきた。今後も高齢者や身体に障害のある方が、より生活改善できるよう努めていきたい。そのためには、これから学ぶ講座受講でさらに専門性を深め貢献していきたい。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

現在、介護老人保健施設で作業療法士として利用様に在宅復帰に向けた、リハビリテーションを中心とした業務に従事しており、常に笑顔での対応と臨機応変な行動に努めている。作業療法士の業務は、入浴・食事・着替えなどの応用的なリハビリテーションが主だが遊びや手工芸・運動・休憩などを取り入れ利用様に応じた対応を行い在宅復帰に向けている。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

専門学校卒業後、国家資格である理学療法士資格を取得し、介護福祉施設で理学療法士・作業療法士として勤務する。将来的には、プライベートな時間を大事にしつつ、介護・福祉の分野で長く活躍したい。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

作業療法士として長年従事してきたが、業務内容が日常生活の中の応用的な動作についてのリハビリテーションが主で、理学療法士が行う業務と被る部分もあるが、基本的には違う資格である。理学療法士は、基本動作能力を図るために行う療法で運動療法や物理療法がある。

1人の技士が1人の利用様に最初から最後まで在宅復帰が出来るリハビリテーションが出来れば「良いのでは」と以前から思っており、年齢的にも最後のチャンスと考え本講座を応募いたします。

* 作業療法士の資格があるので本来3年間の受講が2年間でOK

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

〇〇〇医療福祉専門学校 理学療法士科 令和2年4月1日～令和4年3月31日

* 令和2年3月末で退職予定

～文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は「ジョブ・カード」の普及に取り組んでいます～

様式2 職務経歴シート

氏名 日本 花子

令和 × 年 × 月 × 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月) 会社名・所属・ 職名(雇用形態)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
1	昭和 57 年 4 月 ～ 平成 13 年 3 月 (20 年 0 ヶ月) 社会福祉法人〇〇特別養護老人ホーム (正職員)	業種：介護事業 作業療法士として身体機能が低下している利用者を対象に日常過ごすうえでの応用的な動作を図るための療法を行った。具体的には、移動・入浴・食事・着替えなど日常生活が送れるように指導・援助した。	社会人としてのマナーや礼儀を学んだ。 業務の中では、作業療法士として利用者に応じたコミュニケーションや対応を行うことに心掛け問題発掘・解決能力を養うことが出来た。
2	平成 13 年 4 月 ～ 令和 2 年 3 月 (19 年 0 ヶ月) 社会福祉法人〇〇福祉会 介護老人保健施設 札幌☆☆ (正職員)	業種：介護事業 作業療法士として身体機能が低下している利用者様に在宅復帰に向けたリハビリテーションを中心とした業務に従事。具体的には、遊びや手工芸などを取り入れ日常過ごすうえでの応用的な動作が出来るよう指導援助した。	介護老人保健施設に入所されている利用者様は比較的状态が安定している方が多く、在宅復帰に向けたリハビリテーションを中心に指導・援助している。 その中で、さまざまな疾患や怪我で来られる方がおられるので、医療知識や薬品知識を身に付ける事が出来た。
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月) ()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 花子
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転 免許 昭和 56 年 1 月	〇〇県公安委員会	
2	作業療法士 昭和 56 年 4 月	厚生労働省	園芸・陶芸・手工芸などによる作業訓練で、精神や身体に障害のある人たちに社会復帰や生き甲斐のある生活が送れるように指導・援助を行うのが作業療法士。
3			
4	年 月		
5	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 花子
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	昭和 51 年 4 月 ～	〇〇県立中央高等学校	合唱部に所属し高校3年生の時は、県大会3位に入賞。 チームワークがあり、現在もチームの仲間と交流を深めている。
	昭和 54 年 3 月	普通科	
2	昭和 54 年 4 月 ～	〇〇医療福祉専門学校	精神や身体に障害のある人たちに社会復帰や生き甲斐のある生活が送れるように指導・援助ができる作業療法士としての知識・技術を学んだ。
	昭和 57 年 3 月	作業療法士科	
3	年 月 ～		
	年 月		
4	年 月 ～		
	年 月		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務で必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。